

A Letter from the Career

Guidance Office 1 4.24

皆さん、こんにちは。相生高校進路指導部です。学校に登校できず、これからどのように勉強を進めていけばいいのか、毎日、不安な状況にあると思います。進路通信では、皆さんに役立つ進路情報を毎日、少しずつ伝えていきたいと思います。1・2年生の皆さんもしっかり読んでもらい、2年後、3年後に備えてください。

まず1回目のテーマは「なぜ今、入試制度改革がおこなわれるの？」です。来年から「センターテスト」に変わって「共通テスト」が始まります。またこれまで以上に調査書が重視されるようになったり、英検などの外部試験の利用が広まったり、入試制度が大きく変わろうとしています。

なぜ入試改革が必要なのか？

- 社会の変化（A I ・ I o T の進化・グローバル化・少子高齢化など）
 - ➡企業や社会が「求める人材」が変化
 - ➡大学教育もその変化に対応
 - ➡入試制度も変化しなければならない
- これまでは知識重視
 - ➡学力の3要素を評価へ
 - ① 主体性を持って協働的に学ぶ態度
 - ② 知識の理解 技能の習得
 - ③ 思考力・判断力・表現力

今回の入試制度改革の背景には「社会の変化」があります。このような社会の変化にともない、企業が求める人材が変わりつつあります。しかし、そのような変化に大学・高校の教育が適応できていないという現状があります。これまでの入試では、知識をたくさん持っていることが重視されてきました。しかし、これからは「持っている知識をいかに使えるか」「自分で考え主体的に行動できるか」ということが重視されていくのです。このような時代の変化の中で、入試制度にも変化が求められているのです。

